

今号の主な内容

- 2面 平成30年度に取り組む主な事業
- 3面 区民意識調査の結果がまとまりました
- 8面 3月18日 特殊詐欺根絶イベント in 新宿
3月8日～14日 しんじゅ Qualityハンドメイドマーケット



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。



平成30年度 区政の基本方針を表明

誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちの実現を目指して

平成30年第1回区議会定例会は2月15日に開会し、平成30年度当初予算案などの各種議案を審議しています。開会に当たり吉住健一区長は、区政の基本方針について所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。要旨は、区政情報センター(本庁舎1階)、区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページからご覧いただけます。

区政に対する基本姿勢

我が国の経済状況を見ると、景気の回復局面は、高度成長期の「いざなぎ景気」を超え、戦後2番目の長さとなっており、デフレ脱却の展望も見えてきたと言われています。しかしながら、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動には、引き続き十分留意する必要があります。さらに、法人住民税の一部国税化や地方消費税の清算基準の見直しによる歳入減が懸念されるなど、区財政を取り巻く環境は、依然として楽観視することはできません。

さらに、人口の増加による区民税の増収を超える勢いで、扶助費が増加傾向にあります。65歳以上の高齢者人口は、今後も増加すると推計されており、医療費などの社会保障関係費の増大は避けられない状況です。

こうした中、区民の皆さまが新宿のまちで安心して、いきいきと住み続けられるよう、そして、次の世代が夢と希望を持って生活できるように、持続的に発展し続ける新しい新宿のまちを目指して力を尽くします。

平成30年度の区政運営の基本認識

平成30年度は、区政における10年間の施策の方向性を示した総合計画と、東京2020オリンピック



▲しんじゅくシティウォーク

暮らしやすさ1番の新宿

区民の皆さまが生涯にわたる心身ともに健康でいきいきと暮らせるよう、健康寿命の延伸に向けた施策を推進します。

ック・パラリンピックの開催を迎える2020年までを計画期間とする第1次実行計画をはじめ、福祉や健康、産業、環境、教育などさまざまな分野での計画がスタートする極めて重要な年です。

基本構想で掲げる新宿区のめざすまちの姿「『新宿力』で創造する、やすらぎとにぎわいのまち」の実現に向けて、新たな総合計画の下、「暮らしやすさ1番の新宿」「新宿の高度防災都市化と安全安心の強化」「賑わい都市・新宿の創造」を柱とし、これらを支える「健全な区財政の確立」と「好感度1番の区役所」を合わせた5つの基本政策を一層推進していきます。

新宿の高度防災都市化と安全安心の強化

区民の皆さまが安心して日々の生活を送れるよう、災害に強い、逃げないですむまちづくりと、安全安心な生活環境づくりが重要です。このため、建築物の耐震化や不燃化、災害に強い体制づくり、犯罪のないまちづくり、民泊や空家等への対策、感染症の予防、路上喫煙防止などに取り組み、新宿の高度防災都市化と安全で安心なまちの実現を目指します。

賑わい都市・新宿の創造

持続的に発展する新宿を創造するため、商業・業務・文化・居住機能など多様な性に富んだ新宿区の都市機能や都市環境を活かしたまちづくりに取り組みます。東京2020大会の開催とその後も見据え、まちの回遊性や利便性を向上させる都市基盤整備、文化・観光・スポーツの振興、産業振興や魅力ある商店街づくりなどに取り組み、国際観光都



▲神田川の桜ライトアップ(面影橋付近)

市としての魅力とブランド力を高め、誰もが愛着と誇りの持つて、やすらぎとにぎわいのまちの実現を目指します。

健全な区財政の確立

暮らしやすさや、安全安心、賑わいづくりなどの施策を展開するため、財源を担保しつつ、その限りある財源の中で効果的・効率的な区政運営を行うことが重要です。

このため、税外収入のさらなる確保を図るとともに、行政評価制度の活用や公民連携による効果的・効率的な事業の実施、公共施設マネジメントの強化などに取り組みることにより、健全な財政運営を確保し、将来にわたって安定した行政サービスを提供していきます。

好感度1番の区役所

区民の皆さまとともに地域課



▲ささえーる 薬王寺(薬王寺地域ささえあい館)での料理講座

誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちの実現に向けて

区政を取り巻く社会経済情勢は、今後も刻一刻と変化していきます。その変化を慎重に見極めながら、迅速かつ的確に対応し、区民生活を支えていくことが求められます。

そのために、これまで以上に、効果的・効率的な区政運営を行うとともに、区民の皆さまをはじめ、さまざまな主体との連携、協働に一層積極的に取り組むことにより、持続可能な行財政基盤を確かなものにしていきます。

冒頭で区民税の増収を超えた扶助費の増加傾向、高齢者人口の増加傾向について言及しましたが、私は、新宿の未来に決して悲観的な思いは持っていません。課題は山積しても、若者から高齢者まで、幅広い世代の皆さまとの協働によって乗り越えられるものと考えています。各々が、無理のない範囲で自らの役割を果たす「支え合いの社会」の実現を目指します。

1月に行われた文化消防火災1の防火訓練に、自衛消防隊として一昨年に放火火災に見舞われたゴールデン街の皆さんが参加されました。助けられる側から、助ける側になった瞬間であったと思います。互いに支え合い、助け合う区民の力がこそが「新宿力」の象徴であると考えています。

本年も、現場・現実に向き合い、区政課題を的確に見極めながら、「新宿力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまちの実現に向けて、すべての区民の皆さまが心豊かに暮らすことができ、暮らしを支え、誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりの推進に全力で取り組んでいきます。